

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公開日：令和5年2月6日

チェック項目		はい	どちら ともい えない	いいえ	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2					法令の基準は、満たしております。目的に応じた活動スペースの使い方の工夫をおこない、棚や机などは、利用児童の数や特性に合わせて組み換え、必要に応じてパーテーションなどで仕切っております。レイアウト等、職員全体で随時、話し合いをおこない改善しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	2					基準以上の有資格者を配置しており、配慮も十分ですが、職員数に関しては随時おたえしてまいります。また、COMPASSの他施設の専門職と連携をとりながら、保護者様、利用児童のニーズにお応えできるよう柔軟に対応してまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2					各生活空間にはその場所がわかるよう表示をしております。空間内はほぼフラットな状態ですが、教室内、玄関先に段差があり、その部分には貼り紙をして注意喚起をうながしております。利用児童また来客者様には、お声かけやその場でできる配慮を転倒等の防止につとめております。また、配慮を要する児童の利用があった場合には、今後手すりなどの設置を検討してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2					毎日の清掃に加え、感染対策として教室内や車内の消毒を徹底しております。利用児童の動きに応じた動線または目線にて危険なものはないか、また使い勝手が悪くないかなど点検や確認など見極めをおこない、改善や修理等につとめております。今後も感染症対策、その他事故防止を徹底し、明るく清潔な環境で療育をおこなえるよう配慮してまいります。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2					初回面接時はもちろん、日々においても保護者様からはお困りごとやニーズについて丁寧に聴き取りをしており、それらを反映した支援計画の作成を心がけております。また、客観的に分析するためにも、保護者様だけでなく、幅広く（以前利用していた事業所、園、学校、関係機関等からも）情報を集め支援計画にいかせております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2					保護者様のニーズ等を十分把握したうえで利用児童の特性を十分考慮し、適切な項目を選択できるようにつとめております。また、さまざまな情報も加味したうえで、児童発達支援ガイドラインをふまえ、計画の充実を図り、具体的な支援内容の設定をおこなっております。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2					保護者様からのニーズを把握したうえで支援計画を作成し、利用児童への支援は支援計画にてきちんとおこなわれるよう個別支援検討会議にて共有、共通理解につとめております。保護者様からのご意見やご要望があった場合には、迅速に対応できるよう支援計画を追加・変更するなど見直しをおこなっております。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2					COMPASSでは、机上でおこなうプログラムを中心に、一人ひとりの発達段階に合わせた内容で取り組みをおこなっております。その内容は変わることをいよう季節に応じた創作活動、レクレーション等、長期休みには外出プログラムなども取り入れ利用児童が楽しくまた有意義に活動できるようつとめております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2					利用児童は現在、保育園の利用をしており、そこに在籍していることもたちと活動しております。現在、コロナ禍であり感染防止の観点から、保育園などとの交流はできておりません。感染流行が収束していけば、同世代の子どもとの交流を検討してまいります。
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2					利用契約時はもちろん変更時などにも、各書面において丁寧な説明につとめております。運営規程は事業所入り口付近に掲示してしております。今後も利用負担額や支援の内容に変更があった場合は、保護者様が安心してご利用いただけるようにご説明させていただきます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2					児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」にそって、保護者様のご意向をお聞きしております。利用児童一人ひとりの特性をしっかりと理解しながらねらいを定め、適切な支援内容を作成しております。また、保護者様に提示する際には、専門用語は極力避け、わかりやすい表現につとめております。
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングⅢ等）が行われているか	2					保護者様のご対応力を身につける方法として、社内で配信している療育動画の視聴をお勧めしております。配信動画では、リアルタイムで同じ悩みを持つ保護者様と利用児童の生の声が聞け、課題やその解決方法をおたえし、ご家庭でも役立つ内容となっております。今後も療育動画のみならず、職員研修などをつうじて、適切なアドバイスができるようにつとめてまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	2					日頃より当事業所の運営に際し、ご協力ありがとうございます。保護者様との連携は利用児童の発達や課題に関して欠かすことができないことであり、今後も日々の連絡帳や送迎のやりとりを大切に、情報共有してまいります。お休みされている場合においても安心していただけるように定期的に訪問やお電話などで対応し共通理解につとめ、課題解決に取り組んでまいります。
	14 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2					保護者様からの子育てに関するご質問やお悩みに関しては、真摯に受け止め対応しております。日頃の何気ない会話の中からも適切なアドバイスができるよう、今後も研鑽を重ねてまいります。保護者様のご要望に応じていつでも気軽に話ししていただける環境を整え、今後も対応してまいります。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか					2	残念ながら、コロナ禍の現在開催できておりません。状況が改善された際には、保護者様同士の「横のつながり」をより深められるようにつとめてまいります。子育ての情報交換の場としても大いに利用していただける事業所でありたいと考え、状況が改善されれば、万全の準備をして皆様をお待ちいたしております。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2					主に児童発達支援管理責任者や管理者がすぐに対応できるよう体制を整えております。また、送迎時や来所時に保護者様や利用児童から苦情や相談を受けた際には、しっかりと相談等を拝聴し、職員全員で共有して誰も迅速に対応できる体制も整えております。直通的携帯電話も管理者が常に携帯しており、急な用件にも対応できるようにしております。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2					保護者様には専門用語を多用するのではなく、わかりやすい表現にて説明をしております。また利用児童においては一人ひとりの特性に応じた方法で対応しております。その際必要であれば、言葉だけでなくその他の方法（具人物、ジェスチャー、カード、筆談など）を用いてコミュニケーションをとっております。
	18 定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2					事業所が発行する「こどもカレンダー」には毎月の予定やお知らせ、ご利用時におこなった活動や季節の行事や製作、避難訓練など発信しております。また定期的に年4回COMPASSだよりも発行しており、全国のCOMPASSについての情報も発信しております。さらに自己評価についても毎年公開をしており、今後も利用児童や保護者様へリアルタイムに情報をお届けいたします。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	2					個人情報の取り扱いについては、特に慎重に取り扱いをおこなっております。鍵付き書庫にて保管し、開閉に至るまでの責任者を決めるなどして管理の徹底をしております。また、必要でなくなった書類等は速やかにシュレッダーにて廃棄をおこなっております。職員には、就業規則に則り、取り扱い規程の遵守をしており、今後も十分に配慮してまいります。	
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2					各種マニュアルは作成され、事業所の玄関付近の棚にファイリングされ、だれでも見られるように配置しております。世情に合わせた内容に定期的に見直し、更新しております。また、新任職員には特に、現任職員にも定期的に研修をおこない、研鑽を重ねております。今後はより一層、保護者様に安心していただけるよう周知活動をおこなってまいります。訓練に関しては年4回以上災害の発生を想定した訓練を継続しておこなっております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2					各種マニュアルに則り、いつ起きるかわからない災害に備えて訓練を実施しております。火災、風水害、地震、不審者対応と年に4回以上実施しております。実際の訓練に加え、座学として絵本や紙芝居など使用し時には、地域が発行している防災ブックなども活用した学習をおこなっております。今後は「児童や職員の命」を守るための行動をおこなってまいります。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	2					楽しく通っていただき職員一同大変うれしく感謝しております。今後も「楽しい。また行きたい」と言っていただける事業所づくりにつとめてまいります。そのためには、職員一人ひとりが自覚を持ち、スキルアップにつとめ、創意工夫を施した活動の企画や実施、そして一番に「安心して過ごせる放課後の居場所」としてなれるべき環境づくりにつとめてまいります。
	23 事業所の支援に満足しているか	2					保護者様より満足と事業所支援を評価していただき、大変感謝しております。コロナ禍の現在、いろいろな制約が多いにもかかわらず、利用児童及び保護者様におかれましては、その都度ご理解やご協力を賜り言葉もございません。幼児から学童期まで幅広く利用をしていただいている事業所であることを肝に銘じ、今後もさらなる努力をし、様々なニーズに応えられるよう精進してまいります。また、この結果に甘んじることなく、より一層引き締め、よりよい環境と療育を目指し「利用児童と保護者様にとっての最善とは何か」を念頭に置き、「皆様に選ばれる事業所」でありたいと考えております。